

概要

日常生活の中で、消費者の皆さまが福島県産品に触れて体験する機会（小売店等のイベントや多様なメディアを活用した情報発信等）を増やすことで、より多くの方にご自身でその美味しさ・魅力を「発見！」して頂き、福島ファンの輪を広げ、福島県産品の定番化に繋げる

期間

2018年9月12日（水）～2019年2月28日（木）

実施場所

9月14日(金)・15日(土)のJR品川駅での販売会を皮切りに、東京23区を中心とした首都圏でイベントを順次開催予定

キャンペーンのポイント

- 1 半年間にわたって首都圏で広く実施する**長期間かつ集中的なイベント**
- 2 イベント会場での試食や料理レシピの提案など、**消費者の皆さまに「美味しい体験」を提供**
- 3 販売会や小売店・飲食店でのイベントを通じて、消費者の皆さまの購入する意欲を促進することで**福島県産品を定番化**
- 4 消費者の皆さまの関心に応じて、福島県産品の美味しさや魅力を雑誌、ラジオ、SNS等の**多様なメディアを活用した情報発信**
- 5 イベント情報やお得情報、料理レシピ情報の配信等、LINE@での**福島ファンのネットワーク作り**



「発見！ふくしま」キャンペーンの具体的な取り組み

1 長期間かつ集中的なイベント 2 消費者の皆さまに「美味しい体験」を提供

- 首都圏の小売店や飲食店と協力し、福島県の主要産品である米、牛肉を中心とした販売促進イベント等を半年間にわたって多数実施する
- イベント会場での試食の提供や、飲食店での福島県産品を使った料理の提供等により消費者の皆さまに福島県産品の魅力を体験して頂く

<具体例>

- ▶ 首都圏の百貨店や都内スーパーで、福島県産米や福島牛の定番化に向けた販売会を開催
- ▶ 首都圏のレストランで、福島県産食材の使用定番化に向けた季節メニューの展開
- ▶ キャンペーン特設サイトにおいて、福島県産品に関する消費者の皆さまの購買意識を調査し、さらなる販売促進の方策を模索

「発見！ふくしま」キャンペーン特設サイト
<http://www.tepco.co.jp/fukushima-cp/>



3 福島県産品を定番化



【福島県産米、福島牛のイメージ】



【百貨店等でのイベントイメージ】

「発見！ふくしま」キャンペーンの具体的な取り組み

4 多様なメディアを活用した情報発信 5 福島ファンのネットワーク作り

- 前述の取組や情報発信・福島ファンのネットワーク作りを通じて、イベントを盛り上げ、小売店や飲食店での常時取扱いや消費者の皆さまのリピート購入に繋げる

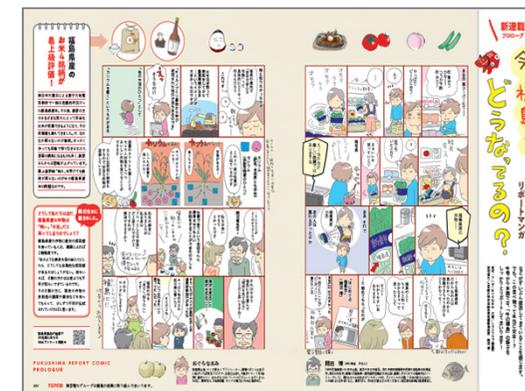
<具体例>

- ▶ 交通機関 4 社の機関誌やビデオ等を使った発信 (JAL・ANA・ピーチ・JR東日本)
- ▶ 主婦向け雑誌等の 6 媒体を使った発信 (レタスクラブ・サンキュ！・デリッシュキッチン・ESSE・Mart・dancyu)
- ▶ ラジオ番組のオリジナルコーナーを使った発信 (NACK 5)
- ▶ イベントの開催状況や福島県の食材を使った美味しい料理レシピ情報等を LINE@に友達登録をしてくださった方々に毎週お届けするなどして、LINE@で福島ファンネットワークを構築 (目標：友達登録10万人)



【機関紙】

左からJAL,ANA各社HPより引用



【レタスクラブ掲載記事】

LINE@

I D検索 (@glw2362m)



1. 東京電力グループ全体での福島県産品の購入拡大

【継続】企業内マルシェや企業内食堂での福島県産品の利用

【拡大】食堂での福島県産品を使った新規メニューの検討および提供回数の増加

2. ふくしま応援企業ネットワーク会員企業が実施する福島県産品の利用支援

【継続】会員企業内マルシェ開催および食堂での福島県産品の利用支援（会員企業内クローズ）

【拡大】会員企業の福島県産品イベント開催の支援（一般来場者へオープン）

3. 食品の安全性に関する理解活動

【継続】当社ホームページ上への安全安心につながる情報を掲載

【拡大】キャンペーン特設サイト上に当社の情報に加え、福島県等が発信する安全安心情報のリンクを貼るなど、情報を取得しやすい仕組みを整備



【企業内マルシェイメージ】



【福島産品イベントイメージ】